



『ロータリー:変化をもたらす』 Rotary: Making A Difference

RI会長 イアン・ライズリー 第2590地区ガバナー 湯川孝則

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2017~2018

会長・高瀬 建夫 幹事・河合 東 会場監督・小林 正樹 会報委員長・神谷 直

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1木曜日 PM12:30~ 第3木曜日 AM7:30~ TEL:044-711-8855

第1418回 (本年度13回)

平成30年1月11日(木)

点 鐘 高瀬 建夫 会長
司 会 小林 正樹 会場監督
斉 唱 「奉仕の理想」
お客様紹介 高瀬 建夫 会長

- ◆内藤 幸彦 様
(国際ロータリー第2590地区ガバナー補佐)
- ◆二村 正毅 様 (福岡城東RC)

年始 年男による鏡割り



ガバナー補佐 内藤 幸彦 様 (年男) と 高瀬会長 山田 一之 会員、河合 東 会員、戸張 裕康 会員
おめでとうございます!

1月の誕生日のお祝い

河合 東 会員 S21.1.27 生まれ
会田 公雄 会員 S19.1.3 生まれ



会員出席報告 内藤 松雄 親睦・出席委員

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	28名	21名	7名	84.00%
前々回(12月7日)	欠席6名	Make up 1名		88.46%

欠席者: 今井会員、高木会員、若狭会員、山本会員

ニコニコ報告 内藤松雄 親睦委員

◆内藤 幸彦 様 (川崎中RC)
 新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願ひします。2月6日の6クラブ合同例会、2月27日のIM、皆様のご協力で盛り上げていただきたいと思います。今年も仲良くロータリー活動を元気に継続していきましょう。

◆高瀬 建夫 会長・河合 東 幹事
 明けましておめでとうございます。地震、台風、津波等の天災や事故等災害のない穏やかな一年でありますように願っております。今年も宜しくお願ひします。

◆山田 一之 会員
 明けましておめでとうございます。今年もまた宜しくお願ひします。7回目の年男ということで、ただ驚いております。いつまで行けますか!

◆SAA一同
 新年あけましておめでとうございます。今年度も後半に入り、皆様の更なるお力添えを宜しくお願ひします。

「みんなニコニコ」

小泉 正博 会員・市川 功一 会員・内藤 松雄 会員
江口 進 会員・坂口 精一 会員・田辺 清夫 会員
堤 研司 会員・江口 進 会員・渡久地政房 会員
会田 公雄 会員・工藤 和弘 会員

ニコニコボックス	本日	17,000円	累計	342,008円
記念日ニコニコ	本日	10,000円	累計	65,000円



☆国際奉仕のクラブにおける歴史的背景

本日は国際奉仕委員会のクラブフォーラムということで、様々な資料をあたってみました。手続要覧やロータリー章典をはじめ、複数のロータリークラブが作成した資料がネットにアップされておりました。お配りしました資料は、これらのデータを切り貼りさせていただいたものです。出典は資料に記載した通りでございます。

あたればあたるほど、知らないことばかり出てまいりまして、2年連続で委員長の役を仰せつかっておりましたが、大変申し訳ないなという恥ずかしい心境であります。取りあえず歴史的背景を調べれば何かわかるのではないかと思い調べてみました。1905年ロータリークラブが創設されてから、国際奉仕委員会ができるまでの経緯を時系列にしましたものが資料です。ご一緒に見ていきたいと思えます。

1905年シカゴ RC が創立され、その後、アメリカ国内での交流が始まります。5年後、1910年、カナダ、イングランドにも RC が設立され相互訪問がおこり、これが外国のクラブ同士との交流に発展したそうです。

そしてボランティアという発想、ボランティアの活動が出てきたのが、第一次世界大戦が起きた1914年、アメリカからヨーロッパに派遣されたロータリアンの子弟の兵士に対し、イギリスのロータリアンのご家庭がホストをしたとか、また、アメリカ、イギリス、アイルランド、カナダの RC がヨーロッパ各地の避難民や傷病兵、復員してくる軍人に対するボランティア活動や物資援助を行ったということが、今まさに私たちが向き合っている同じ状況の中で始まったということです。

その後1917年、現在のロータリー財団の原型となる基金が設立されまして、金銭的支援ができるようになってきたわけです。

1921年、「奉仕というロータリーノ理想に結束した職業人の世界的友好による理解、善意及び国際的平和の増進」という国際奉仕の考え方が発表されたということで、1921年に国際奉仕の考え方が確立されたと言われております。

正式に明文化されたのが翌年22年に綱領、現在ではロータリーの目的といわれている所、に加えられたといことだそうです。

5年後の27年、オステンド大会で四大奉仕のクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕が採択され、クラブの組織管理運営と奉仕の実践活動が一致したというようなことが記載されています。

この頃、ポール・ハリスさんの活動も出てきます。第2次世界大戦直前の1934年から1937年にかけて、非常に国家間がギクシャクしてリスクが高まる中、ポール・ハリスさん本人が国際理解と世界平和を目指す試みとして、日本では東京、京都、神戸 RC ですが、イギリス、ヨーロッパ、極東、南アメリカの RC を訪問し、ロータリアンの友情による国際理解と世界平和を目指した言われています。ポール・ハリスさんが実際に活動したということについて、今でも評価されています。

その後、資料の年表では時系列として第2次世界大戦が勃発します。その前後にはロータリークラブが解散させられる、ドイツ、オーストリア、イタリアにおいてですが、ドイツ側ですね。RC が解散させられました。

日本も RI から脱退せざるをえなくなった。非常にユニークなことに、名称を変えて例会を継続したそうで、それが認められて、戦後早い時期にロータリーに復帰できたと言われております。

自慢すべきこととして、国連憲章の原案作成に多数のロータリアンが参画したということです。私も知りませんでした。正式に要請されて RI から顧問団が参画したということは大変自慢できることと思えました。世界各国から集まった方々が作った、そういう身分の方々がロータリアンであったということだったという帰結だと思いますが、自慢できることだと思えました。

世界社会奉仕 (WCS) の概念が62年に提唱されています。実は2011年に廃止されています。ただ、その活動は国際奉仕委員会の中で継続されております。長い間、この世界社会奉仕活動が提唱されて、これをベースにかなり長い間、国際奉仕の活動がされていたように見受けられます。

その一つの事例として、インドのニッテイシ・ラハリ RI 会長が「世界のどこかの片隅に、一人でも不幸な人がいる限り、我々ロータリアンは幸せになることは出来ない」と述べるなど、文盲対策やスラム街対策などが実施されました。日本における WCS 活動の第1号もインドの

救癩事業でした。

1966年に世界社会奉仕活動での金銭的援助の制限が外されました。お金の支援はしないという考えがロータリーには第一義的であったようです。例えば、「貧困などの救済は、国や行政の役割だろう。そこに私たちが頭を出す必要はない。」という人的な奉仕に傾く一方、いや、それだけでは貧困の国では助けることができない。特に発展途上国ではどうしてもお金が必要だという意見が台頭したそうです。非常に長い期間論争されたようですが、最終的には、お金による支援は問題ないということに今はなっています。ただ、それでも現地へ赴いてプロジェクトに参画すべきであるということが唱えられています。このような経緯があって、67年、世界社会奉仕活動がRIの常設プログラムとなりました。

79年、3Hプログラム保健Health、飢餓追放Hunger、人間性尊重Humanityが提唱されたということです。不勉強で申し訳ありませんが、この点についてはこれ以上詳しくは分かりません。ただ大きな一つのターニングポイントであったそうです。

85年、ポリオ・プラス・プログラム開始されました。実はポリオ・プラスのプログラムが国際奉仕委員会の活動かどうかは、いろいろと異論があるようですが、ただ国際的に支援するという観点からアプローチすると、何でも国際奉仕になってしまいます。かねて、財団の委員長として、財団の会合に出席しましたところ、財団の補助金関係もやはり、国際奉仕に関わるものが多い。ということで、国際奉仕というのは、いろいろな所に関係できるし、大きなお金を動かすこともできるという、ロータリーでも非常に大きなポイントとなる委員会であるということを実感いたしました。

ロータリーが掲げています「ポリオ絶滅する」ということは99.9%達成されています。インドでも絶滅しています。残っているのはパキスタンとアフガニスタンです。最近ではナイジェリアでも出たんだそうですが、終息宣言が出されています。

なぜポリオ絶滅が重要かということ、発症すると治せない。だから発症させてはならないということです。ポリオの感染は口からだそうで、飲み水を綺麗にしなくてはならない、文化レベルを少しでも高めていかなければならない、そういうこともあって、ロータリーが力を入れている理由は、発症がないからといって大丈夫ということではないということなのです。

2007年に「四大奉仕」がクラブの定款に明記されました。そして、2011年に世界社会奉仕プログラムを国際奉仕委員会に併合と資料に書いていますが、これもまたいろいろと異論があるようでございます。ネット上

ではいろいろと書かれていますので、ご興味のある方は、そちらの方でご確認いただければと思います。プログラム自体は国際奉仕の中で継続されていると、私は認識させていただきました。

次にロータリーの国際奉仕の理念はどういう物なのかということを見ていきたいと思えます。

資料にロータリーの目的を掲示しました。4番目、「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」奉仕部門という観点からは、下から2つ目、「国際奉仕は、国際的なプロジェクトデボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進すること。」青少年奉仕も太ゴチックにしてるのは、ロータリー青少年交換などはもともと国際奉仕のプログラムであったというように、様々な活動で青少年奉仕は国際奉仕と関わり合っておりまいます。そういうことで、青少年と国際奉仕の活動をリンクしてもらえばスムーズに行くのかなと思っております。

五大奉仕部門を手続要覧からの抜粋で資料に入れてあります。時間との関係からここは割愛させていただきます。

2010年にロータリー章典が大きく変わったようでして、ネット上で探したんですが2010年の章典を見ることができない状況で来てしまいました。ただ、大きく変わったと言っても、その根底は変わっていないだろうと思えます。またその後に出されている、国際奉仕に力を入れているクラブの見解をここに抜粋しました。

2010年の手続要覧からですが、現在もこのような形で、世界社会奉仕プログラムは廃止されていますが、2番から4番の考えが根底に流れているだろうと信じています。

この中で出てくる、参考の所に記載してありますが、ロータリー友情交換、国際共同委員会、世界ネットワーク活動グループという活動は、私自身初めて知ったようなわけで、こういうような活動があるんだということ、手を挙げれば私たちも参加できるということをご紹介致します。

ロータリー友情交換につきましては、日本人の方は数少ないです。世界ネットワーク活動グループについては、募集なども出ているようです。ロータリー親睦活動も国際親睦という観点からいくと国際奉仕です。国際関係が絡めば、何でもかんでも国際奉仕となります。ただ、国際奉仕で気を付けてもらいたいのは、ページをめくっていただき、個々のロータリアンの責務やクラブの責務です。中立でなければならぬ。やはり紛争地域などにも関係していきますから重要です。

幹事報告 河合 東 幹事 (1月18日分)

ページをめくっていただくとロータリー章典です。最新のものは2018年1月のものが既に出ていますが、まだ英文なので私にはわかりません。ここに記載したのは2017年6月時点のものです。

次に、ロータリー活動6つの重点分野です。これはほとんど国際奉仕です。単独のクラブではできないことも多いかもしれませんが、単独のクラブでなさっているところもあります。

ページをめくっていただいて、近隣地域の活動レポートです。これは2590地区の国際奉仕のHPから転載しました。大変申し訳ありませんが、本日お見えの内藤ガバナール補佐所属の中クラブさんの活動を記載しておりませんでした。失礼しました。HPにあがっていなかったのでしょうか？ すいません。中クラブさんでは、エチオピア支援の活動を長年実施されています。私も過去に同行させてもらいました。川崎南ロータリークラブについてダブって記載しております。中クラブさんと入れ替えてください。

最後に米山記念奨学会との連携について入れました。これは2590地区が提唱したもののようです。市川会員がお詳しいわけですが、米山記念奨学生や学友会の方々から希望を聞きまして、そこから改めて国際奉仕活動に繋げていこうというのだそうです。

最後に全体を見渡したところ、国際奉仕の活動は、米山記念奨学生を巻き込んでいこうといものが、私も今年度の計画の中で触れていますが、他のロータリークラブさんでも同様のことをお考えになられていることがわかりました。今後来月以降、こういうことも含めて国際奉仕委員会の活動を展開していこうと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

1. 先週 皆様のポストに、創立30周年記念式典の収支報告を入れさせていただきました。ご確認ください。なお、残金の処理については、実行委員会とも相談の上、理事会にて協議したいと思います。

2. 地区からの来信

①2018-19年度R財団プログラムに参加頂くための「クラブの参加資格認定：覚書(MOU)」提出依頼がきております。

※2018-19年度 小泉正博会長、2019-20年度 徳安久是会長のご署名をいただいて提出いたします。

②2017-18受入学生近況報告・2018-19派遣学生リエンション開催のご案内が届いております。

日時：2018年2月3日(土) 14:00-16:00

場所：小机幼稚園

※アレン君、出席をお願いします。

③第34回青少年指導者養成プログラム(RYLA)申込期間延長のご案内が届いております。

18才~30才までの参加者を各クラブ1名以上ご推薦お願いいたしますとの事です。

申込締切：1月26日 振込締切：2月2日

④第19回ロータリー国際囲碁大会開催のご案内が届いております。

日時：2018年4月22日(日) 点鐘9:30

会場：日本棋院会館

※参加ご希望の方は、事務局までお知らせ下さい。

⑤トロント国際大会 日本人朝食会のご案内が届いております。

日時：2018年6月24日(日) 7:00-8:30

会場：ハイアット・リージェンシー・トロント

会費：10,000円

※参加ご希望の方は、幹事までお知らせ下さい。

3. 他クラブ例会臨時変更

●川崎幸RC 2月23日 通常例会に変更

4. 他クラブ会報の回覧

川崎RC、川崎中RC、川崎とどろきRC

会長報告 高瀬 建夫 会長 (1月18日分)

1. 1月の理事会報告

本日、皆様のポストに議事録をポスティングさせて頂きましたのでご確認ください。

2. 2018-19年度会長宛に「クラブを成功に導くリーダーシップ」会長編が届きました。

小泉会長エレクトにお渡し致します。ご活用ください。

3. 地区職業奉仕委員会作成のDVD「ともに語ろう職業奉仕」が届いております。

新会員向けの研修や会員増強のPR活動にも使える内容との事です。活用していきたいと思っております。

【プログラムの予定】

2月1日(木)	精養軒	点鐘 12:30
	理事会・会員お祝い卓話	
2月6日(火)	精養軒	点鐘 18:30
	第2グループ6RC合同例会	
2月16日(金)-17日(土) 一泊親睦研修旅行		
	熱海 ホテルニューアカオ	